



Provincial Department of Education- Sabaragamuwawa

Sathi Pasala

Subject: JAPANESE LANGUAGE

Week: 33

Grade: 13

Prepared by: Indeewari Gunasena

Kg/Bandaranayaka Maha Vidyalaya

第19-4課 ^{てがみ} ^だ 手紙を出したのに

අරමුණ:- ප්‍රතිවිරුද්ධ ප්‍රතිඵලය ප්‍රකාශ කිරීම

新しい言葉

きたない අපිරිසිදු

^{きけん}
危険な භයානක

^{こえ}
声をかける හඬ නගනවා

^{ぜんぜん}
全然 කොහෙත්ම

^{つゆ}
梅雨 වර්ෂා සෘතු ව

～のに චුණත්

作り方

い 形

な 形

V ^{ふつうかたち} 普通形

Noun +な

のに

例文一:

1. なぜかれらは冬ふゆなのに泳およぐのでしょうか。

2. このけいたいたかは高いのにすぐこわれました。

* practice A/B/C をしなさい。(ページ170, 171)

さくぶん 作文

つぎ ぶんしょう
次の文章を読んで作文さくぶんを書きなさい。できるだけ漢字と必要ひつようなときにカタカナを
つか
使いなさい。

テーマも書かきなさい。

*スリランカの昔話むかしばなしが聞いたこときがありますか。

*どこで聞ききましたか。

*そのなかでとてもおもしろい昔話むかしばなしは覚おぼえていますか。次の文章つぎ ぶんしょうを読んで作文よ さくぶん
を書きなさい。できるだけ漢字かんじと必要ひつようなときにカタカナつかを使いなさい。

テーマも書かきなさい。



漢字

第20課

おぼ わす
覚えても忘れてもしまいます。

(持、待、選、通、送、知)

絵を見て漢字を覚えましょう。

